

1 単元 パソコンでローマ字入力しよう

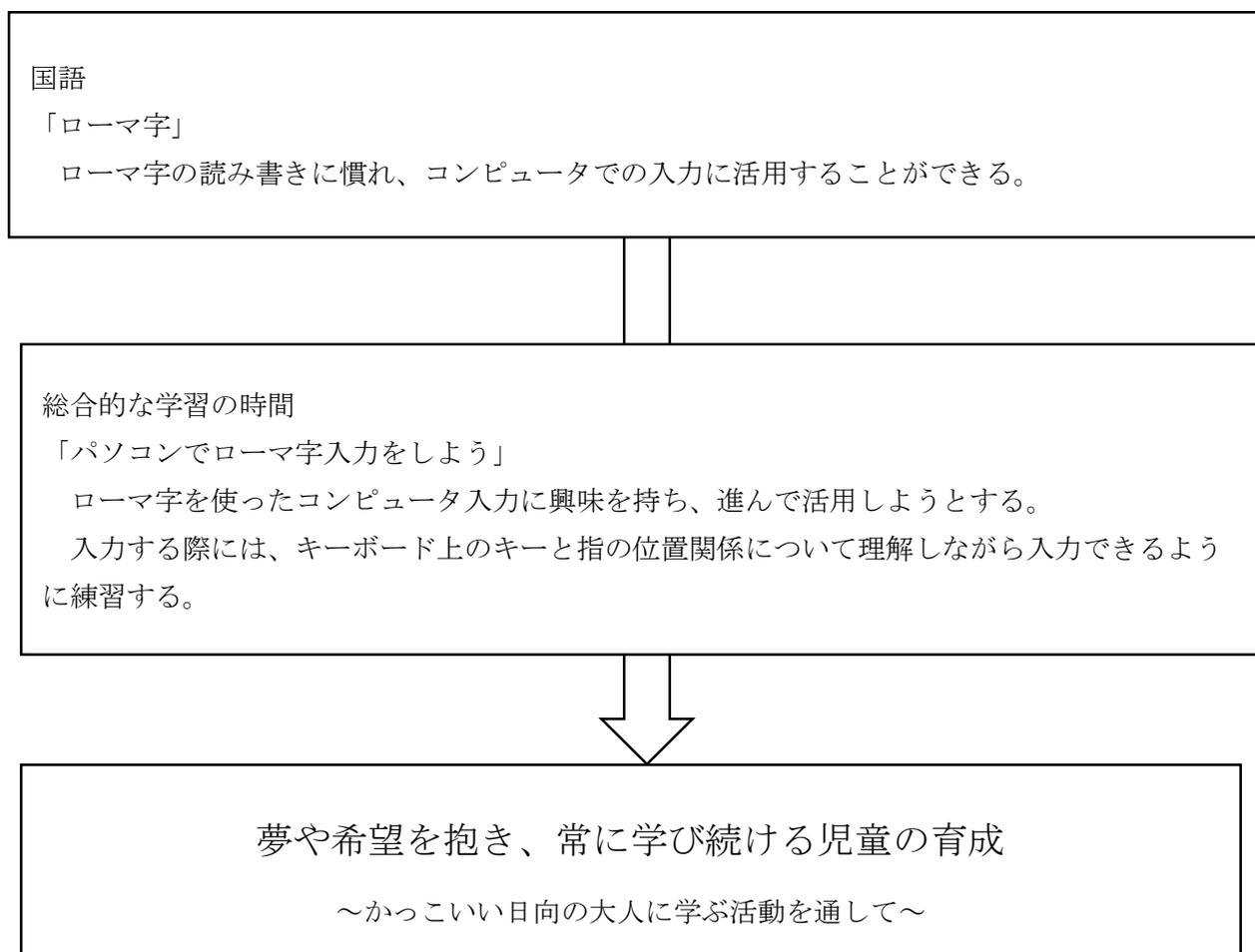
2 目標

- 情報手段に慣れ親しみ、コンピュータの基本的な操作を身に付けることができるようにする。  
(関心・意欲・態度)
- ローマ字を使ってコンピュータで入力するときのキーボード上のキーと指の位置の関係について理解し、入力することができるようにする。  
(情報教育)
- 高等学校の先生や生徒にタイピングを学ぶ活動を通して、学ぶ力やものの考え方を身に付ける機会をもち、よりよく生きていこうとする気持ちや態度を育てる。  
(キャリア教育)

3 講師

宮崎県立富島高等学校 濱砂光識 教諭  
商業科の生徒のみなさん

4 教育活動間の関連 (⇒活動の流れ・……活動間の関連)



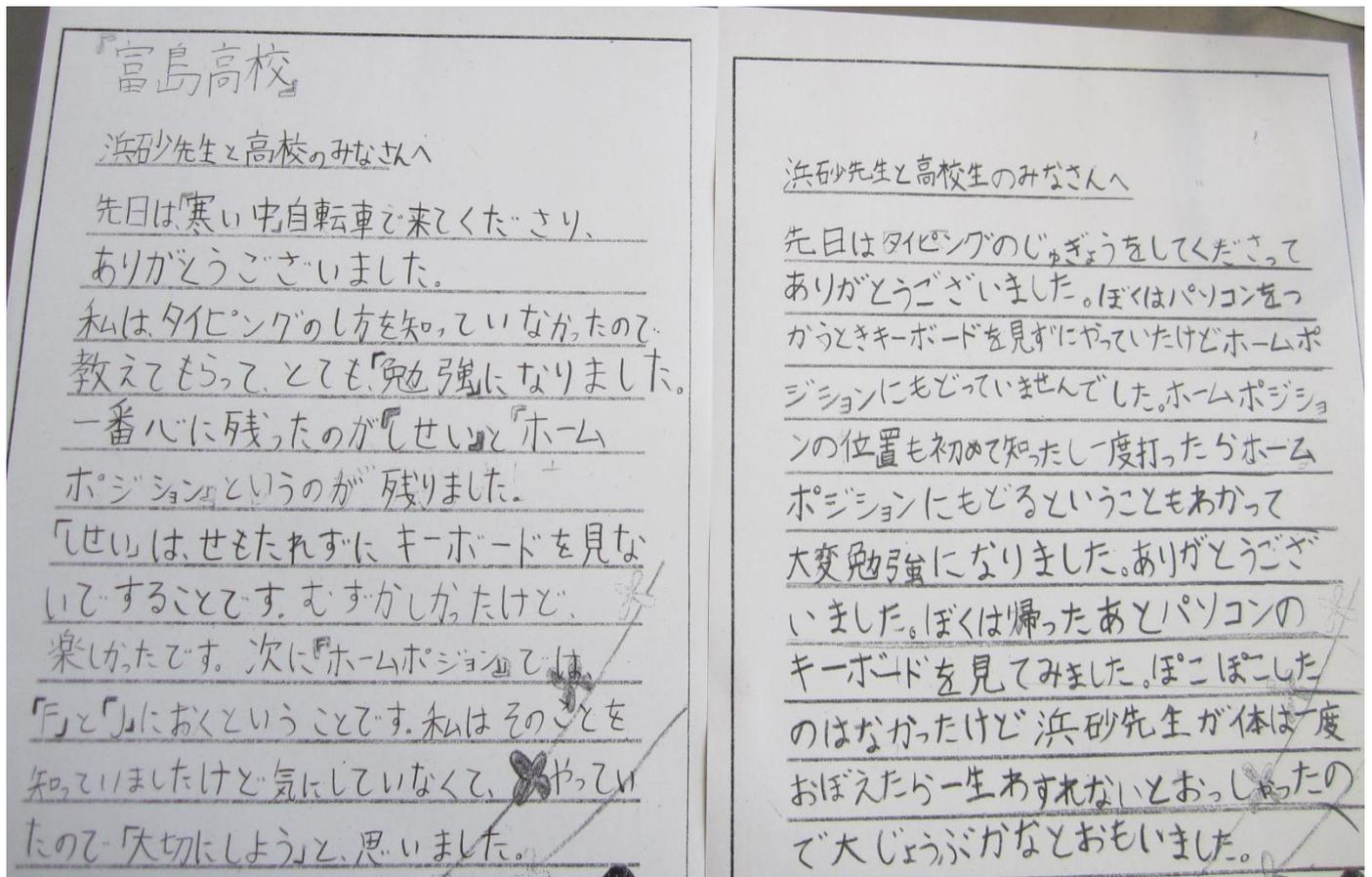
## 5 本時の目標

- パソコンにローマ字入力をしよう。

## 6 学習の流れ

導入	<p>1 先生のお話を聞こう。</p>  <p>タイピングは将来の仕事や勉強に必要だよ。 キーボードを見ないで文字を打つと便利だね。</p>
展開	<p>2 高校生のお手本を見よう。</p> <p>指の動きが速いなあ！ 画面だけを見ているね！ 姿勢がいいな！</p>  <p>3 タイピングのやり方を知ろう。</p> <p><b>【基本姿勢】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 背筋をまっすぐに伸ばす。</li><li>○ 足をしっかりと床につける。</li><li>○ 軽くあごを引く。</li></ul> <p><b>【ホームポジション】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ FとJに人差し指を置く。</li><li>○ 打ったら戻るを繰り返す。</li><li>○ キーボードの角度の調節をしてもよい。</li></ul> <p>4 実際に練習してみよう。</p> <p><b>【キューブキッズ4のキーボードレッスン】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 一文字ずつ打つ。</li><li>○ 指はホームポジションに必ず戻す。</li></ul> <p>キーボードを見ずに打つのは難しいな。 はやく上手にはりたいな！</p> 
終末	<p>5 まとめのお話を聞こう。</p> <p>文章を打つには、漢字も読めないといけないので、毎日の勉強をしっかりと頑張りましょう。</p>

## 7 児童の感想



## 8 授業者の感想

- 普段は接することのない高校の先生や生徒のみなさんと学習をするということで、当日を楽しみにしていた児童も多かった。
- タイピングの基本を教えていただき、意欲的に練習に取り組む児童の姿が見られた。これからのパソコン学習にも大いに生かしていけそうである。
- 高校生のタイピングの速さを実際に見たり、高校生から優しく教えてもらったりする中で、高校生への尊敬やあこがれを抱く児童も多く、キャリア教育の面からも意義深く感じた。
- 将来、パソコンを使って勉強や仕事をすることも多く、タイピングを身に付けておくと便利だという先生のお話に、パソコン学習にさらに興味や関心を持ったようだった。